

うわ、私の年齢高すぎ

先日の予想通りに「croning ritual は youth, fertility, health, strength, life を求められたときに『～を捧げます』といえば普通に通れる」ことが分かったので先へ進むことになった一行。

頂上へたどり着くと一人の婆が下弦の月と無限に広がる星空が待っていた。

婆 jadrain「あなたたちは何しに来たのですか？」

Sputnika「バーバヤーガの手掛かりを探しに来ました」

婆 jadrain「Eon Pit にそれはあるでしょう。『The cancer grows in the womb of the Crone. To face the Curse of Eons, you must have time on your side.』」

そう言って鍵束から鍵を一つ渡すと婆と星空は消えていった。

┋

そして、部屋が元に戻りイニシアティブが振られた。

上空にウーズが1体、カラスのゾンビスウォームが2集団。

全員 Arl のファイアーボール何発かで死んだ。

Arl「これ以上盲目を増やすとやばい。味方巻き込んで撃とう」

Eldija,Sputnika「ぎゃー」

ファイアーレジスタンスないのは甘え。

┊

ファイアーボールの燃え盛っていた部屋で Aging resistance(たぶん)のスクロールが奇跡的に発掘された。

たぶん Eon Pit で使うんだろう。

┆

┊

┋

Disable debice が足りない鍵がある、空かない扉はグレートソードで

星空の消えた部屋には扉が3つ付いていた。

さっきもらった鍵も使えない。

そして、Nass が take20 しても3つとも空かなかった。

Diana「Knock あるよ」

Sputnika「いや、Aging touch で扉壊せるんじゃない？」

Kirsikka「これなら普通に殴ってもダメージ通るか？」

Nass「シーフの仕事は扉に向かってグレートソードをパワーアタックか……」

結論 Disable debice は不要。

結局誰も扉についている鍵穴を気にしなかった。ひどい。

空いた扉の先は二つがテレポートする場所だったので残りの一つを進むことになった。

┊

┋

┋

出たな！余分三兄弟！

最後の扉の先には大きな鉄製の扉を守るフロストジャイアントが3人いた。

Helvetika と Kirshkka が出入口をふさぎ、Sputnika がダークネスを張ったり Arl がファイアーボールを撃ったり優位に戦っていると相手が扉を閉めた。

Helvetika「扉を叩き壊せ」

3 ラウンドぐらいかけて扉を壊すと敵が 3 人増えていた。

エンカウンターがリンクしたらしい。

Vsevoid(ライチャしたケンタウロス) & よくわからない Huge のランスチャージクリーチャー & くそつおいテレポートするデーモン

Vsevoid「お前らを餌にもっとデーモンを呼ぶのだ!!」

来た道を引き返しながらか戦ったけど壊滅しかけたからテレポートの扉の先に逃げた。

幸い追手は来なかった。

┋

直接の敗因：ランスクリーチャーを止められるのは Helvetika だけだったのにデーモンにグレートコマンドで武器を落とされて後衛にトランブルされたこと。つまり、初見なら仕方ない。

┋

┋

┋

ファイトー！！一発～っ！！

テレポーターの先にはナイトハグの Nostafa がいた。

連戦ジャーと口から魂吐きながら戦闘準備する組と交渉に入る組に分かれた。

交渉が通ってよかったね。

Nostafa「お前たちは三騎士の代わりなのかい。なら渡すものがあるよ」

Magical Twitter(75 文字)「もし、おまえたちがこの声を聴いているなら直系の誰かが裏切ったということじゃ。私を追え」

正直これ以上戦えるとは思えないのでこの部屋で傷の手当して休むことになった。

代償としてナイトハグに誰かが夢を吸わせなければいけないらしい。

Helvetika「ここは私が」

Ar「お嬢に吸わせるぐらいなら私が」

その日の夜 Ar は「ばばあがばばあが……」と魔されていた。CON が一点ドレインされた。

┋

追加情報：Nostafa さん以外のガーディアンは皆頭がおかしい（むしろ多数のガーディアンから見たら Nostafa が頭おかしいんじゃないかと思うけど）

：Kigearu は実はガーディアンでハグ（こいつも仲間が狂ったガーディアンに云々言ってたな）

：婆を追う鍵のありかは Jadrain さんのところと Eon-pit

┋

┋

┋

まずい！！もう一戦

結局このまま日にちが立つと昨日戦った扉の向うでデーモンがもういったい増えそうということなので昨日の敵にリベンジしようということになった。

???「ラスボス戦はレベルが 9 の時ってアカシックレコードに書いてるんだけど……」

変な電波が飛んできたが波長が合わなかったのかだれも受信できなかった。

残念だね。

霧を張りながらゆっくりと進んでいるとお互いバフバフの状態で戦闘が開始された。

序盤は Huge Lance なクリーチャーを Helvetika が受け止めて戦線を作っていたがやっぱりテレポートデーモンさんが後ろに飛んできて挟み撃ちをされる。

退路すら立たれたので真正面から殴り合うしかできなくなった。
緊迫したシーンはいくつもあったけど.....結論から言うと勝った。
Sputnika の Aging touch が kill mark 二つという事点でひどい戦いだった。
あと 1 ターン敵にターンを回すと 3 人ぐらい死んでいた。
奇跡的に誰も死ななかった。

┋

┋

┋

二十四時間戦えますか？

手当をして寝ようとしたらもう一回襲われたけどファイアーボールがあと 3 発分残ってた Ar1 が壊滅させた。

手当がてら Aging Resistance をかけながら Eon Pit を降りていくとブルードラゴンの鱗が見つかった。どうやらこれが鍵らしい。

SpellCaster の Spell がすべて切れ、ワンドもほとんど残っていない状態で Save
.....夜にもう一戦あるのかそれは次回まで誰にもわからない。